

1 令和6年度事業報告

業務執行の概要

令和6年度は、昨年の林土連定時総会で報告した事業計画に基づき、各林業土木協会や林業関係団体等と密接に連携しながら、主に以下の重点事項について取り組んだ。

1 継続的な所要の林野公共事業予算の確実な確保

① 森林整備・治山事業促進議員連盟総会等への出席

森林整備・治山事業促進議員連盟の総会が5月30日と8月29日の両日、緊急決起大会が11月19日に衆・参議員会館の会議室で開催され、林土連からは新谷会長が出席した。新谷会長からは「防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策をはじめ林野公共事業予算の安定的かつ確実な確保が必要不可欠であり、引続きのご支援をお願いしたい」との要望を行った。

② 林野庁幹部等関係機関への令和7年度当初予算に関する要望活動

林土連三役会議を7月10日に開催し「令和7年度当初予算における林野公共事業予算に関する要望書」を取りまとめ、農林水産省政務三役及び林野庁幹部に提出し、来年度の林野公共事業予算の確実な確保について要望を行った。

③ 2024治山・林道のつどいを関係団体と共催

11月20日に「2024治山・林道のつどい」が開催され、林土連は共催団体として参加した。「つどい」では「現場からの声」として青森林業土木協会の田中会長が「青森県は、これまで大雨の頻度が少ない地域だったが2年連続で大雨による甚大な災害が発生し、治山・林道事業の重要性を再認識した。森林土木工事は山間部での施工が多く、現場条件が厳しいことから担い手の確保に苦慮している。国土強靱化の予算を含め、安定的な予算の確保を強く要望するとともに、近年の建設資材の高騰や山間奥地の厳しい現場条件を踏まえた設計・積算となるよう改善を要望する。」と訴えた。

2 「適正な利潤の確保」への取り組み

① 森林土木事業の設計積算等に関する勉強会の開催

森林土木事業設計・施工関係団体連絡会を1月26日に開催し、コンサルタンツ協議会などの設計・積算関係団体との意見交換を行った。

また、設計積算基準等の改正に関する勉強会を関係団体と合同で開催し、

林野庁から令和6年度に改正した歩掛りや設計基準等の内容について説明を受けた。その後、改正の内容については、各林業土木協会にも共有した。

② 林土連技術・安全委員会及び技術担当者連絡協議会の開催

令和6年度林土連技術・安全委員会を4月と10月に開催し年間の行動方針を決定するとともに「技術担当者連絡協議会」で林野庁と意見交換するための「改善要望事項」の内容を精査した。

また、11月に開催した「技術担当者連絡協議会」では、会員企業が携わる工事現場の現状を説明し、実態に合った設計・積算と工事受注環境の改善を求めるとともに、林野庁が進める改善内容を工事発注者である森林管理署の担当者に適切に周知するよう重ねて要請した。

3 労働災害防止、特に重大災害発生ゼロへの取り組み

労働安全意識の高揚を目的として、労働災害防止ポスターを作成し、各林業土木協会に配布するとともに、会報5月号を労働安全特集号として発行した。

また、会員がリーダーシップを発揮し、従業員に対して労働災害防止に関する指導を徹底したこと等により、昨年8月に治山工事において発生して以降は重大災害発生ゼロを継続している。

4 コンプライアンス活動に関する取り組み

1月の林土連コンプライアンス委員会での決定に基づき、林土連コンプライアンス講習会を11月に開催し、会員のコンプライアンス意識の向上に努めた。

また、各林業土木協会が実施している社会貢献活動の内容について、林土連のHPに掲載して情報発信するとともに、すべての社会貢献活動を報告書としてとりまとめて関係機関等に配布して情報発信を行った。

5 調査研究及び資料の収集

「林業土木・木製構造物の経年変化に関する調査研究」を継続して実施するために、各林業土木協会に現地での調査を依頼するとともに、測量・設計コンサルタント会社に調査結果のとりまとめを依頼した。

さらに、林土連会員が施工している治山・林道工事をPRすることを目的として、林野庁治山・林道工事コンクールにおける受賞工事の写真を林土連HPに掲載した。

6 林業土木事業に係る技術力の向上に関する取組み

林業土木協会が会員企業の技術者の技術力向上を目的として開催する技術者研修会に講師として参加（7協会9会場）し、工事の設計・積算内容の改善や施工管理及び働き方改革等に関する課題と対策等について講演を行った。

7 会員相互の連携と交流

10月に広島市等において林土連技術現地研修会を開催し、会員相互の連携と交流を図った。本研修会には林土連会員約150名が参加し、平成30年7月豪雨災害で被災した私有林で実施している私有林直轄治山事業による山腹工事現場を視察した。

また、林土連会報を年間5回発行し、林土連の活動状況等に関する情報発信に加え、会員の地元での活動状況などを「会員からの声」として掲載し、会員相互の連携を深めた。

8 その他（林土連事務所の移転）

永田町ビルの解体・建替えに伴い、林土連事務所を一時的（約3年半）に移転することとし、6月15日に山王グランドビルへ引越し、6月17日から移転先の事務所にて業務を行っている。